

令和4年5月分フォローアップにおける先進事例①

自治体において、マイナンバーカードの申請促進のため、民間企業や関係団体と連携し、以下のような取組を実施。

○企業に対する一括申請受付方式 関係団体への訪問（栃木県宇都宮市）



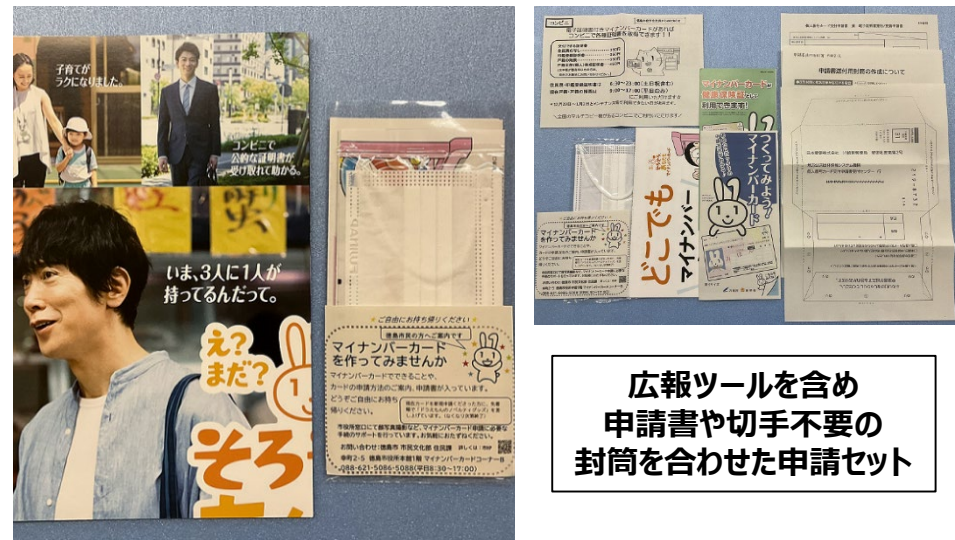
案内チラシ

概要

- ▶ 平成29年度から実施。市外在住者も含め申請を受付。交付は基本的に本人限定受取郵便で送付。
- ▶ 栃木県経済同友会を訪問し、市内の加盟企業に出張申請受付の案内チラシを配布。また、市内各工業団地の管理組合も訪問し、工業団地内の各企業に同様のチラシを配布。複数の企業から打診を受け実施に繋がった。

○民間企業との包括連携協定を活用 概要（徳島県徳島市）

- ▶ 平成29年以降、地域活性化および市民サービスの向上を目的として、民間企業（イオン株式会社、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、日本郵便株式会社等）との間で包括連携協定を締結。
- ▶ 取り組みの一つである市政情報の発信制度を利用し、上記3社に対し申請書や切手不要の封筒を合わせた申請セットを広報ツールと共に配布し、住民が手の取りやすい場所に設置。



広報ツールを含め
申請書や切手不要の
封筒を合わせた申請セット

令和4年5月分フォローアップにおける先進事例②

自治体において、マイナンバーカードの申請促進のため、商品券の配布や窓口までの来庁が困難な方に対する支援として以下のような取組を実施。

○商品券の配布、個人宅訪問 (岡山県高梁市)

概要

- ▶ 地域経済支援及びマイナンバーカードの普及促進を目的とする商品券（3,000円分）を先着1万名に配布。
- ▶ 同時期に市内商業施設や郵便局、公共施設で出張申請受付を積極的に実施。（令和3年度113回実施）
- ▶ 商品券配布期間終了後に体の不自由な方や交通手段がない方等を対象に個人宅訪問を実施。



広報チラシ



出張申請受付の様子



○コネクテッドカーの活用（鳥取県智頭町）

概要

- ▶ 県内で初めて通信機能を充実させた車「コネクテッドカー」を導入し、出張型行政サービスを提供。
- ▶ 車を町内で走らせ、住民が病院と連携した介護予防システムや、マイナンバーカードの交付申請などに利用。
- ▶ 窓口への来庁が困難な高齢者等に対する支援として有効に活用。



コネクテッドカー活用の様子



令和4年5月分フォローアップにおける先進事例③

自治体において、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じた上で、人が集まりやすい以下のような場所での申請促進活動を実施。

○期日前投票所（山口県防府市）

概要

- ▶ 市内商業施設に設置した期日前投票所会場横や同施設内に出張申請受付会場を設置。
- ▶ 市職員が出向き、写真撮影も含めた出張申請受付を実施。（令和3年度選挙3回、期間中15日で145件受付）
- ▶ 申請啓発チラシをセットしたドラえもんのポケットティッシュを用意し、積極的に声掛けを実施。
- ▶ 令和4年5月の防府市長選挙においても実施。



申請受付会場の様子



駅複合施設（埼玉県川越市）

概要

- ▶ 川越駅西口からペDESTリアンデッキで直結している複合施設（U PLACE）において出張申請受付を実施。
- ▶ 交通アクセスの良さから場所を選定。他の用事で来所した方にも声掛けを行い集客。
- ▶ 昨年10月に実施した際に 実働3時間半で1日最大94件受付。一定の効果があつたことから令和4年度も9月まで同所で実施する予定。



申請会場の様子

令和4年5月分フォローアップにおける先進事例④

自治体において、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じた上で、人が集まりやすい以下のような場所での申請促進活動を実施。

○ワクチン接種会場（愛媛県松山市）

概要

- ▶ 愛媛県と協力し、新型コロナワクチン3回目接種松山県営会場で無料写真撮影等の申請サポートを実施。
(予約不要、手ぶらで手続き可能)
- ▶ 接種会場においてテレビCMの動画やポスターを活用し実施をPR。また、会場出口で接種者に対して声掛け。



特設ブースで申請受付



映像やポスターでPR

○確定申告会場、市県民税申告会場 (岩手県盛岡市)

概要

- ▶ 毎年、市内の市県民税申告会場で出張申請受付を実施。また、令和3年度は、初めて税務署と連携し、市内確定申告会場での出張申請受付を実施。
- ▶ 各申告会場での待ち時間を利用した申請促進（チラシ配布、声掛け）に効果を実感。
- ▶ 令和3年度は合計3箇所、延べ5日間実施。

市県民税申告会場での
申請受付の様子



確定申告会場での
マイナンバーカード申請受付会場

令和4年5月分フォローアップにおける先進事例⑤

自治体において、マイナンバーカードの円滑な交付や申請促進のため、以下のようにマイナンバーカード関係事務を専門で行う臨時交付窓口やPRブースを設置。

○マイナンバーカード交付センターの設置 (千葉県松戸市)

概要

- ▶ 今後の申請急増に備え、令和4年4月25日、松戸駅から徒歩5分のオフィスビル内にマイナンバーカード交付センターをオープン。
- ▶ センター開設後は、主にセンターでカードを交付することとし、スペースの問題を解消。センター、市役所及び支所（8か所）でカードの申請から受け取りができる体制を整備。
- ▶ 平日夜間や休日にも開所し、申請サポートも実施。



交付窓口の様子



申請サポートの様子

○市庁舎マイナンバーカードPRブース設置 (神奈川県横浜市)

概要

- ▶ 市庁舎2階にマイナンバーカードのPRブースを設置。
(令和3年12月16日～令和4年1月6日)
- ▶ マイナンバーカードのメリットや取得方法を広報するとともに、申請書も配付。
- ▶ ブースの設置期間にあわせて、市庁舎でも申請サポートを実施。(その他、申請サポートは郵便局やスポーツセンター、商業施設等の多様な場所で実施)



市庁舎2階 PRブース ※



商業施設での申請サポート

※令和4年度は規模を拡大し、常設で設置予定。申請サポートもほぼ毎日実施予定

令和4年5月分フォローアップにおける先進事例⑥

自治体において、交付体制整備のため、以下のように土日・平日夜間開庁の実施や会計年度任用職員を雇用し、マイナンバーカード関連事務を円滑に実施。

○土日・平日夜間開庁の実施 (岐阜県高山市)

概要

- ▶ 仕事や学業で平日の日中にマイナンバーカードを受け取りに来るのが困難な方が多いため、原則、**土曜日・日曜日の午前9時から正午**は本庁の**市民課窓口を開庁**し、マイナンバーカードの申請受付及び交付を実施。
(その他の窓口業務の対応含む、交付は事前予約制)
- ▶ 加えて、**平日は午後7時まで開庁**し、仕事終わりの方でもカードの受け取りができるよう交付体制を整備。



高山市役所



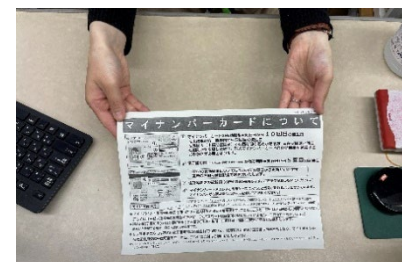
市民課マイナンバー窓口

○会計年度任用職員の雇用 (東京都文京区)

概要

- ▶ 会計年度任用職員を14名雇用し、申請受付から交付事務まで幅広く従事。
- ▶ **本人確認やカードの引渡し等にも携わっており**、判断が困難な場合には正規職員がサポート。
- ▶ 1年以上従事している職員は、交付に5分もかからないため、**1窓口で1日当たり80枚程度の交付が可能**。

常時4～8窓口でカード交付



説明資料を活用し、スピーディな交付

令和4年5月分フォローアップにおける先進事例⑦

自治体において、交付体制整備のため、以下のように事業者委託を活用し、マイナンバーカード関連事務を円滑に実施。

○出張申請サポート事業の委託

概要

(広島県広島市)

- ▶ マイナンバーカード出張申請サポート業務を委託。これにより、市内8区それぞれの商業施設等で開催する出張申請サポートは委託業者のみでも実施。サポート会場については、HP・新聞折込等で積極的に周知。また、希望があった場合には、職場・学校等に出向いて実施。
- ▶ 加えて、交付申請受付窓口業務（庁内サポート）も委託し、申請時来庁方式での受付窓口を10か所に設置している。市民サービスの向上を図るとともに、正規職員等の窓口業務負担を軽減。



マイナンバーカード出張申請
サポート会場（商業施設）



庁内サポートでの
受付の様子

○交付関連事務の委託（大阪府四條畷市）

概要

- ▶ 問い合わせや来庁者への対応に加え、マイナンバーカードの交付申請補助事務を民間事業者に委託。
- ▶ 加えて、交付前設定の操作権限のみに限定し、統合端末の操作も民間事業者に委託。
- ▶ これにより、正規職員等の業務負担が大きく軽減。



マイナンバーカード交付



交付前設定

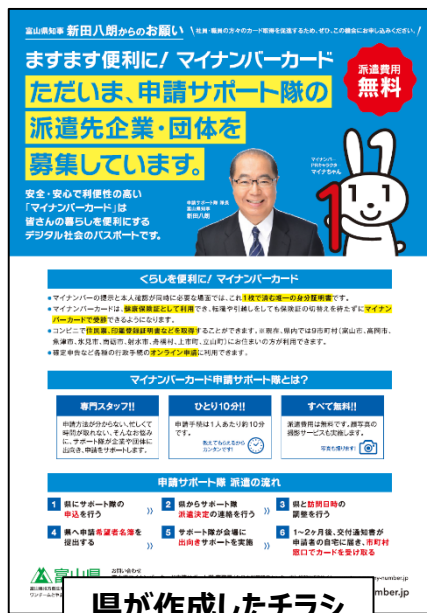
令和 4 年 5 月分フォローアップ^oにおける先進事例⑧

マイナンバーカードの交付主体は市区町村であるが、都道府県においても、申請促進のため以下のような取組を実施。

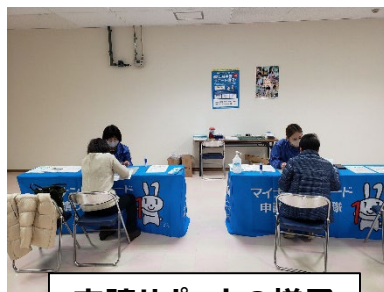
○「申請サポート隊」の派遣（富山県）

概要

- ▶ 民間事業者に委託し、「申請サポート隊」として、カードの取得を希望する企業・団体等へ出向いて申請サポートを実施。
- ▶ 平日に申請の時間が取りにくい会社員らを対象に申請手続きを支援し、複数の企業等から応募を受付。
- ▶ 知事を申請サポート隊長として各種広報を展開。



県が作成したチラシ



申請サポートの様子

○県職員の取得支援（島根県）

概要

- ▶ 県内市町村に協力を依頼し、**県職員とそこご家族を対象とした出張申請受付を実施。**
- ▶ 平成28年から年 2、3 回程度毎年実施。
(令和 3 年度は年 4 回実施)
- ▶ これまでの累計申請者数は600人超。

○県内市町村への働きかけ（大分県）

概要

- ▶ 県内市町村を訪問し、市町村長や担当課長へマイナンバーカードの取得支援と交付事務費補助金の積極的な活用を直接依頼。
- ▶ 加えて、副市町村長会議（オンライン会議）を令和3年度から開催し、県内の先進的な取組事例を紹介し、取得支援に向けたより一層の取組を依頼。